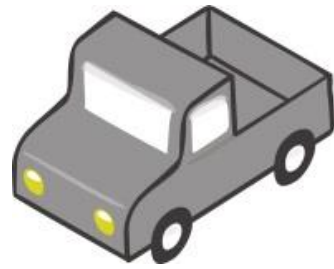


『アレハンドロの大旅行』 だいいりょこう

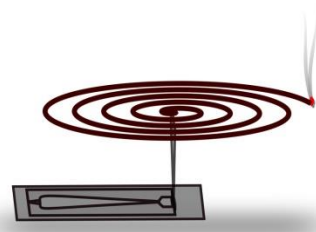
きたむら えり／さく・え
福音館書店



アレハンドロのうちはいつもにぎやかです。おとなしいアレハンドロは、どんなときでもだれかがかわりに話すので、ちっともこまりませんでした。ところがりょうしんはなにも話さないアレハンドロが心配になり、うらないしにそだんします。アレハンドロはだれもいったことのないとおくの丘へひとりで行くことになりました。

『かとりせんこう』

田島 征三／著
福音館書店

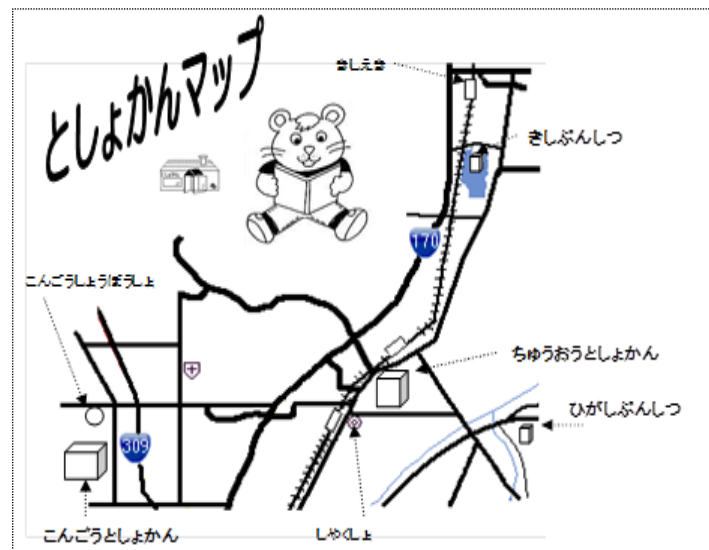


けむりがもんもん。かとりせんこうからけむりがでています。もんもんもん。もんもんもん。さいしょにかが、ぽとんとおちました。ぽとんぽとんとおちていきます。けむりがもんもん。こんどはけむりにあたったおはながぽとんとおちてしまいました。けむりはどんどんひろがって、こんどはなにがおちるかな。

『うんどうの絵本 すいえい』 えほん

西園 一也／監修 やまもと ゆか／絵
あかね書房

「ぼく、およげるようになりたい！」
ある日、そうちかったぼくは、おとうさんとすいえいのとつくんをすることにした。まずは、おふろでかおを水につけるれんしゅう。つぎは、プールの中でおとうさんにおんぶしてもらって水になれるれんしゅう。バタあしやいきつぎのしかたも、わかりやすくかかれていますよ。きみもチャレンジしてみてください！



『きかんしゃ ホブ・ノブ』

ルース・エインズワース／作
上條 由美子／訳 安徳 瑛／画
福音館書店



きかんしゃホブ・ノブは、こひつじをゆうえんちへつれていくとちゅう、いぬ、ねこ、あひる、めんどり、しちめんちょうものせました。やがてトンネルにさしかかったとたん、どうぶつたちは、トンネルをこわがってはいりたがりません。ホブ・ノブは、あるほうほうをつかってトンネルのなかをあかるくしました。

『ごはん』

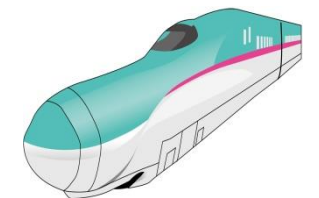
平野 恵理子／作
福音館書店



こめにみずをいれてたくと、しろいごはん。いろいろなぐをいれて、たきこみごはん。がいこくでは、こめをどんなふうにりょうりしているかな。おちゃづけやおすしなど、ごはんのりょうりのえがずらりとならんでいるよ。おもわずよだれをのみこんでしまいそうなえほんだよ。きみのすきなメニューがのっているかな。

『しんかんせんいま・むかし』

もちだ あきとし／ぶん・しゃしん
小峰書店



ページをめくるごとにむかしのしんかんせんがでてくるよ。さいきんのしんかんせんはカッコいいなあ。むかしのしんかんせんはかわいいなあ。なつやすみはしんかんせんにつれてお出かけしたくなっちゃった。しんかんせんについてくわしくなりたいならよんでみて。このほんには、しんかんせんのおいしやさんものってるよ。

『ウォーリーと16人のギャング』

リチャード・ケネディ／ぶん
マーク・シーモント／え
小宮 由／やく
大日本図書



ホグボーンとギャングのなかまたちがまちにのりこんできました。そのとき、まちをまもるおまわりさんたちは、かわへつりにでかけていました。おとなはみんな、いえのなかにかくれてしまいましたが、ちいさなウォーリーはしょうぶをいどみます。かけっこやちからくらべで、ギャングをやっつけます。どんなたかいをみせてくれるのかな。

『いそのなかまたち』

中村 武弘／写真・文
ポプラ社



うみべの岩^{いわ}ばには、ひきしおのとき、岩のくぼみに小さな水^{みず}たまりがあらわれます。のぞいてみると、か^{ちい}いやえび、さかなやかになど小さいいきものがたくさんかくれています。うつくしい色や、ふしぎなかた^{いろ}ちのいきもの水^{すい}中しゃしんがたくさんのっているこの本^{ほん}をよむと、いきものをかんさつしたくなるかもね。

2016年とんだばやししりつとしょかんから 1ねんせい・2ねんせいのみなさんへ

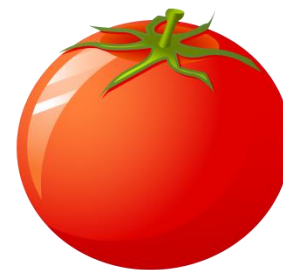
なつのおてがみ

もうすぐたのしいなつやすみだね。ふだんはこれないひとも
どくしょつうちょうをもって、きがるに、としょかんにきてね。
まってるよ！



『おどろきいっぱい！トマト』

野口 貴／監修
榎本 功・古島 万里子／写真
ひさかたチャイルド



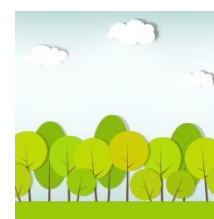
まっかなトマトっておいしいね。きみはすきかな？あかいトマト、きいろいトマト、おおきいのちいさいの。トマトには8000ものしゅるいがあるんだって。たねをまいて、めがでて、はながさいて、ちいさなみがだんだんおおきくなっていくようすが、たくさんのしゃしんでしょうかいされているよ。トマトでできるじっけんものっているよ。

『安全^{あんぜん}に楽しむ^{たの}！子どもの山^こ登り^{やまのぼ}①』

はじめての山登り

田部井 淳子／監修
すずき出版

みなさんは、山登りをしたことはありますか？この本^{ほん}では、とざんかの先生^{せんせい}が、山登りにかんすることをおしえてくれます。しゃしんやイラストが^いっぱいでとってもわかりやすい！わくわくするひとも、なんだかたいへんそうだなんておもうひとも、なつやすみはこの本をよんで、かぞくやおともだちと山にのぼってみませんか？



『いちばんのなかよしさん』

エリック・カール／作
アーサー・ビナード／訳
偕成社



ボールあそびや、おいかけっこ、おどりもしてふたりはなかよしになったよ。ひみつをひそひそはなすようになって、ふたりはいちばんのなかよしさんになったよ。あれっ？ぼくのいちばんのなかよしさんがとくへいっちゃって、ぼくはひとりぼっち。いっしょにあそびたいから、さがしにいくよ。きみのすきなはなをもってあいにくよ。

『しおちゃんとこしょうちゃん』

ルイス・エインズワース／さく
こうもと さちこ／やく・え
福音館書店



しおちゃんとこしょうちゃんはふたごのこねこ。なにをやるにもいっしょです。あるひ、にひきは「たかいきにのぼろう」と、きのぼりをします。どんだんのぼって、きのいちばんうえにたどりつきましたが、こわくておりられなくなります。よるになって、みどりのひかりがきにちかづいてきました。にひきはたすかるのでしょうか。